

修理依頼の写真集

再修理の参考データとして修理箇所全てが保存されています

修理依頼のベスト5

- 1 音質改善
- 2 弦高調整とフレットすり合わせ
- 3 力木・ブリッジ剥がれ
- 4 落下事故
- 5 ペグ交換

意外と多いオールドギブソンのフレット溝の深さ、ネックまで深く切りすぎた為指板がフレットの数だけ分割されてしまいましたこうなると音質劣化も著しく仕方なくフレットの打ち換え **隠れていますので発見が非常に難しいです**

音質改善されたギター
どんなに古いギターでも可



ギブソン L5

ギブソン L5

カマカのウクレレ

フレットを外すと指板がバラバラになりますL5も同じでした



戦前の手工ギター

ギルドF 50



P・ベルナベ

加納手工品



珍しいIWネックギター



マニエル・レイジェス

スペイン直輸入



ホセ・ラミレス
力木剥がれ

下の写真は フレットにヤスリをかけたところ
金属片の少ないところがあります、このフレットは低くて
ヤスリがかからないのです、
新品のギターでもこの様な事があります、



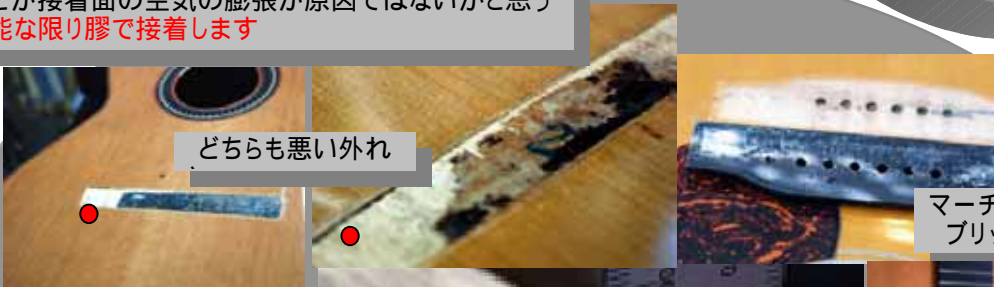
オーバーション 指板の反り

フレットエンド部浮き

マーチン D35
ブリッジ高さの調整(木部)



ブリッジ剥がれメーカー問わず一番多い修理です、
殆どが接着面の空気の膨張が原因ではないかと思う
可能な限り膠で接着します



どちらも悪い外れ

マーチン D42
ブリッジ剥がれ

ペグ取り付け穴の調整

コンデ・エルマノス
ゴルベ板の剥がれ



カマカウクレレ

ジョイント部分に隙間がある為ネックが反ってしまったケース

良い外れ方 **ラッキー**



ホセ・ラミレス
ゴルベ板の剥がれ

マーチン D45
インレイ剥がれ

転倒事故



コンデ・エルマノス
接ぎ目の剥がれ

マーチン D45
運送中の事故



河野賢
ネック塗装

こんな楽器も修理します
民族楽器チャランゴ等



トップ板の塗装



経年変化による接着剥がれ



メキシコの楽器 ギタロン



コンデ・エルマノスEF4陥没